



## カモメと漁師のシロウオ漁！

毎年4月下旬から5月中旬にかけて、陸奥湾に注ぐ蟹田川、野内川、野辺地川などで「シロウオ漁」が行われています。体が透明で内臓が見え、光が素通りすることから「素魚」と書き、「シロウオ」と呼ばれています。ハゼの仲間で全長5cm程度、鱗がありません。頭の先は丸みを帯びています。川で生まれた稚魚は海に下り、翌年の春に親となつて、産卵のため川に戻ってきます。寿命は1年です。青森のうまいもの「七子八珍」のうち、八珍の一つに選ばれています。

青森市・野内川にて（平成30年5月6日）【撮影】広報部 樋口



情報/青森県ホームページより



発行：青森地区保護司会  
編集：広 報 部  
青森市長島1丁目3-28  
更生保護施設プラザあすなろ  
青森地区更生保護サポートセンター内  
TEL 017-763-0763

この機関紙が皆様のお手元に届くときには、私は58歳になっています。そんな私が50歳から始めた趣味がマラソンでした。始めたきっかけは、当時、休日出勤をしていると何やら外が騒がしいと思いついてみると、マラソン大会のランナーが走っていました。そこで、フルマラソンを完走し、自分史の一行を飾りたいという気持ちが高まり、準備を進めることにしました。(ちなみに、フルマラソンの距離は、42.195kmで、青森保護観察所から弘前城くらいです。)そして、翌年の「北海道マラソン」で、いきなりフルマラソンにエントリーし、周囲からは無謀とも言われましたが、兎に角できるだけのことはしようとして練習を重ね、練習では20キロ以上走ったことのない、42.195kmという未踏の世界へと出発しました。マラソン大会は、そのコースの周辺を一時的に閉鎖させてしまうこともあります。閉鎖を時間内に通過で



青森保護観察所  
所長  
本平 利幸

## 「エール」

きないとそこで失格となり、待機しているバスに収容されます。それを見たとき、職業柄、未決拘禁者が乗る護送車にしか見え、あのバスには絶対乗らないという決意で走っていました。結果は、制限時間5時間以内のところ、4時間55分で完走し、最低限の目標を達成することができ、その時は、完走もでき、こんな苦しいマラソンはもう止めようと考えていました。マラソンは孤独なスポーツとも言われますが、実際に走ってみると、一緒に走っている人はライバルであり仲間でもあり、なにより沿道で応援してくれる大観衆がいまふ。フルマラソンを走っていると、あちこち痛み出したり、辛くて心が折れそうになることも多々ありますが、そんな時、見ず知らずの人なのに、「頑張れ！」「あともう少しでゴールだよ！」などと励ましてくれ、その暖かい声援が再び走ろうという気持ちにさせてくれます。それが、現在までマラソンを続けている理由かも知れません。保護観察を受けている人も、いくつかの関門を乗り越えながら更生していきませんが、中には乗り越えられずに矯正施設に戻ってしまう人もいます。そんな時、地域の人たちが声を掛けてあげたら乗り越えられることもあると思いますので、「立ち直りを支える地域の力」を信じて、再犯防止に取り組んでいきましょう。

# 平成30年度 地区定時総会開催

開催日 5月11日(金)  
会場 青森国際ホテル

- 重点目標**
- ◎保護司の定数確保に努め、研修を充実し、資質の向上を図る。
  - ◎社会貢献活動の導入により、犯罪者の再犯防止および社会復帰の推進を図る
  - ◎ツインシティ提携を推進し、函館地区保護司会との交流を図る。



右から天内会長、石田副会長、塩原副会長、鳴海副会長、鎌田副会長、後列山田事務局会計、佐藤事務局長



前列左 青森保護観察所 本平所長 右函館地区保護司会 岡会長

平成30年度地区定時総会は、第1期地域別定例研修会の後に開催（総数113名、出席63名・委任状32名・欠席18名）され、来賓の青森保護観察所本平所長・函館地区保護司会岡会長の挨拶後、29年度事業報告、収支決算を承認、続いて30年度事業計画案、収支予算案について審議、満場一致で原案通り承認、また2分会の遠間理事が定年満了退任のため、新たに2分会の長尾幸治氏が理事に承認されました。また、内部規定一部変更では、第3条 会員が病気のため1週間（改定前2週間）以上入院した場合、見舞金5千円を贈る。ことが承認されました。

懇親会では55名の参加があり、青森地区保護司会天内会長の挨拶後、任期満了退任保護司の櫛引義弘氏（1分会）、遠間善弘氏（2分会）、久慈博昭氏（4分会）に法務大臣感謝状、青森県保護司会連合会から退任功労保護司章（バッジ）等が贈呈されました。

## 第68回社会を明るくする運動 中学校との連携 7月18日(水)「北中学校」



### 平成30年度 青森地区役員名簿

副会長	天内 修 (第1分会)
会長	石田 次郎 (第1分会)
常務理事	塩原 誓子 (第2分会)
事務局長	鳴海 将輝 (第3分会)
庶務	鎌田 喜代志 (第5分会)
地区監事	野澤 絹枝 (第2分会)
櫻井 百合子 (第2分会)	石田 康男 (第1分会)
北山 英之 (第4分会)	工藤 照造 (第5分会)
伊藤 尚三 (第3分会)	塩原 誓子 (第2分会)
加川 史 (第3分会)	小豆畑 緑 (第4分会)
渉外部会長	小豆畑 緑 (第4分会)
地域活動部会長	小豆畑 緑 (第4分会)

今年も宜しくお願致します。

平成30年度

# 地域別定例研修

開催日 5月11日(金)  
会場 青森国際ホテル



## 「仕事」や「居場所」の確保 再犯防止推進について

平成30年度第1期地域別定例研修会は、5月11日青森国際ホテルで開催され、地区保護司113名のうち61名が参加しました。研修の講師は、青森保護観察所・村田保護観察官で「再犯防止推進計画の概要等について」研修しました。

### 誰もがやり直すチャンス

平成28年12月に「再犯の防止等の推進に関する法律」が施行され、国、県、地方公共団体、民間が一体となって犯罪や非行をした人の立ち直りに向けた取組を一層推し進めることが重要とされる中、地域社会に於いて、「息の長い支援」を実現するために、更生保護関係者としてどのような取組が行えるか考えました。

## 平成30年度保護司研修計画

〈青森保護観察所〉

### 1. 地域別定例研修

実施期間	研修テーマ
第1期 (4月～6月)	再犯防止推進計画について
第2期 (7月～9月)	生活環境調整の進め方
第3期 (10月～12月)	薬物事犯者の処遇について
第4期 (1月～3月)	無職対象者の処遇について

この他、保護司会においては、組織活動として自主研修（地域処遇会議）を適宜実施する。

### 2. 特別研修

実施期間 (予定)	研修テーマ
平成30年6月13日	保護司会事務担当者研修

この他、青森県保護司会連合会の青森県保護司会連合会によるブロック別の特別研修（自主研修）を実施。

### 3. 年次別研修

種別	実施時期 (予定)	対象等
新任保護司研修 (9月1日付)	平成30年9月3日 (月)	初めて保護司を委嘱された者全員
	平成30年9月10日 (月)	
新任保護司研修 (3月1日付)	平成31年3月1日 (金)	
	平成31年3月8日 (金)	
処遇基礎力強化研修	平成30年10月10日 (水)	初めて保護司を委嘱された者のうち、事件担当経験の有無等を考慮して、保護観察所の長が適当と認めた者
保護司指導力強化研修	平成30年10月24日 (水)	初めて再任された二期目の保護司のうち、処遇経験等を考慮して、保護観察所の長が適当と認めた者



平成30年  
3月1日付

# 新任保護司紹介「保護司の委嘱を受けて」



**大柳 正光**  
おおやなぎ まさみつ  
第3分会  
青森市高田

30年ぶりに生まれ故郷で生活することとなり、保護司を務められている知人から保護司をやってみないかと誘われました。保護司の活動については全く知識もなく、自分にはまるかどうか不安も感じましたが、生まれ育った地域で、自分なりに何かできないものかとの思いもありましたので、推薦していただき、委嘱されることになりました。

人口減少や少子高齢化、核家族化などによって、人の価値観や地域のあり方が大きく変わり、地域社会のいわゆる希薄化が問われている今日、平穩に暮らすことのできるありがたさを感じつつ、微力ながらも、保護司としての活動を通じて、安全で安心して暮らすことのできる地域づくりに関与できることを、これからの励みとして勉強して参りたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。



**津島 淳**  
つしま じゅん  
第3分会  
青森市浜田

このたび、多くの先輩方のご推薦を頂いて、新任保護司となりました。犯罪や非行をした方々の立ち直りを支援する更生保護活動において貴重な役割を果たすのが保護司の皆様です。また、犯罪の予防に努め、明るい社会を作る役割もあります。

新任にあたり研修資料を熟読して、改めて保護司の任務の遂行者と職責の重さを再認識いたしました。同時に、先輩保護司の皆様への心からの敬意を表するものです。

犯罪や非行に至る根本的な事情に、貧困の連鎖があると思えます。その連鎖から抜けだそうと懸命な努力をしている方々に思いをいたす時、その連鎖を日本の社会から無くしていかねければなりません。

時間的な制約がある中でも、保護司としての職責を全うするとともに、明るい社会を作りにも貢献して参ります。



**榊 直哉**  
さかき なおや  
第4分会  
青森市篠田

鳴海第4分会長から、ライオンズクラブ繋がりで、保護司への強烈なお誘いを受けておりましたが、保護司については断片的に新聞やニュースを通じての知識しかなく、そもそも本業の社会保険労務士の仕事は何の役に立つのかという疑問と、また、私のような者が、人様の人生の支えになれるのだろうかという不安で、正直なところ消極的でありました。

その後、何度となくお誘いを受け、分会長からいただいた資料を読んでいくうちに、直接的な更生保護ばかりではなく、犯罪予防等、地域の方々が安心して暮らせるようなお手伝いすることも重要な任務ということがわかり、委嘱の引き受けを決心しました。

仕事の都合による時間的制約から、満足な活動はできないかもしれませんが、この仕事も重要なことと信じて、できる限りの参画をしていく所存であります。



**柿崎 慎一**  
かきざき しんいち  
第4分会  
青森市富田

昨年度10月に第4分会の鳴海さんより保護司になりました。何かと言われ、保護司が具体的にどういう活動するのかからしないままお受けすることにしました。

私は、これまで知的障害者施設や身体障害者施設の職員として、現在は、老人福祉施設の職員として働いています。また平成9年からは民生委員児童委員として社会福祉に携わって来ました。

社会福祉施設の職員として働く事や民生委員児童委員として活動する事、そして保護司として活動する事に共通する事は、「社会に役立つ、社会に貢献する」ということであると、思い保護司になることを決意しました。

この度、新任保護司の2日間の研修に参加し、保護司の社会的役割や活動内容を知ることができました。特に先輩保護司さんとの意見交換会では実際の保護司の活動について話を聞くことができ大変参考になりました。いきなり一人で活動するのではなく、先輩保護司がついてアドバイスしてくださるということで不安も解消しました。

新任研修を受けたものの、まだまだ知らない事が多くありますので皆様の指導、ご協力をよろしくお願いいたします。



出来たての餅（大福餅、雑煮餅、きなこ餅など）を入所者と一緒に食べました



餅つき体験する入所者

慌ただしい師走。更生保護施設「プラザあすなろ」には、珍しく賑わいがあった。ヨイシヨ、ヨイシヨの掛け声を頂き、入所者が一緒になって餅つきや手作り大福など体験しました。子供の頃に餅つきを見てから今まで見たことがない入所者や初めて体験したという方もいて、地区保護司会、更生保護女性会の皆さんも、非常に思い出深い日を過ごせました。

# 入所者の笑顔〜「餅つき会」で〜

地区保護司OB会主催 H29年12月24日

# 更生保護施設 プラザあすなろ



入所者と一緒に手作り餅の体験

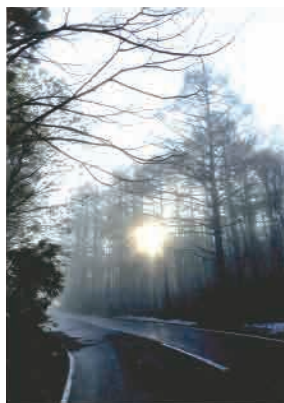


出来たての手作り大福餅



手前はOB会の櫛引氏と奥様

## 〜ひと休み〜



菅野茶屋〜田代平にて  
【撮影】 広報部 木村

保護司の委嘱を受け13年目となり、あとがきへの寄稿も3回目となりました。当時記載した内容をみると利益追求を優先する企業の製品欠陥事故や親子の殺傷事件、一千兆円を越えた国の借金について誰も責任を取ろうとしない体質等、現在もあまり大きな変化は無いように思えます。

保護司の対象者も育ってきた環境や目先の損得、感情に走り事件を起こしているケースが多く、根っからの悪人はいないようです。

日本の政治経済が目先の損得にとらわれず、真面目に働いていれば世の中が安心して心静かな生活が出来る環境であれば良いと思います。

前にも記載しましたが、保護司会だよりはB5版からA4版へとサイズを大きくし、更に全面カラー版としたので好評を得ております。

後は紙面の充実ですので、読者の方や保護司の方の原稿をお待ちしております。特にこれから退任される保護司の方は、体験した活動内容について後輩のため投稿して下さいようお願い致します。

各分会に広報部員がおりますので、いつでも気軽に情報原稿をお寄せ下さい。

あとかき 広報部 伊藤 尚三

平成30年度 **予告** **地区保護司関係の主な行事**  
 詳細は後日、地区事務局からのご案内となります

“社会を明るくする運動”  
 平成30年度 **青森刑務所「矯正展」**  
 開催日 平成30年7月8日(日)  
 開催時間 9:00~15:00  
 会場 青森刑務所

**保護司の皆様も自由にご参加ください。**

「社会を明るくする運動」の一環として、全国47都道府県の受刑者が製作した家具や洋裁などの刑務作業製品(約580品目、約6,500品)を展示・即売。14の飲食店が並ぶ他、お楽しみイベントが予定されている。



“社会を明るくする運動”  
 第37回 平成30年度 **青森地区更生保護女性会「みんなのつどい」**  
 開催日 平成30年7月22日(日)  
 開催時間 11:00~15:00  
 会場 リンクステーションホール青森 (青森市文化会館)



平成30年度 **青函ツインシティ 保護司会合同研修会**  
 開催日 平成30年9月21日(金)  
 開催時間 未定  
 会場 リンクモア平安閣市民ホール



平成30年度 **県央ブロック保護司研修会「青森地区」**  
 開催日 平成30年10月5日(金)  
 開催時間 未定  
 会場 アピオあおもり



第40回 平成30年度 **青森県更生保護大会「藤崎町」で開催**  
 開催日 平成30年11月20日(火)  
 開催時間 未定  
 会場 藤崎町文化センター



**青森県更生保護のホームページ OPEN**

青森県更生保護 | 検索

おかえり。



**社会を明るくする運動**  
**〈動画の紹介〉**  
 YouTube 法務省チャンネルより

更生ペンギンのホゴちゃん  
 「昔、僕はワルいペンギンだった!」  
 という物語  
 犯罪や非行から立ち直りを目指す人に、温かい心をもって寄り添うことの大切さをすべての人に伝えます。



昔、僕はワルいペンギンだった!



だけど、変わらなきゃ!と思ったんだ!



そして、みんなの支えのおかげで立ち直ることができたんだ!



再出発を見守る社会へ  
 「社会を明るくする運動!!」

事務局ニュース

保存版

平成 30 年度青森地区保護司会月別主要行事予定

は全保護司対象の行事

※空白の日付けは、現在は未定となっています。  
決定しましたら各自ご記入をお願い致します。

自 平成 30 年 4 月 1 日 至 平成 31 年 3 月 31 日 ※印は保護観察所及び各団体事業

月 日		保護司会及び観察所 主 要 行 事	更 女 会 ・ BBS 会 他 関 係 団 体 主 要 行 事
4	10	地区保護司会監査会	地区 BBS 会総会 (14 日) 函館地区保護司会定期総会 (20 日) 地区更生保護女性会定時総会 (24 日)
	13~27	分会定時総会 (1 分会 4/17, 2 分会 4/27, 3 分会 4/18, 4 分会 4/13, 5 分会 4/16)	
	19	第 1 回地区正副会長会および役員会	
	20	第 1 回青森少年鑑別所意見交換会「第 4 分会」	
5	11	第 1 期地域別定例研修	県保護司会連合会理事会 (18 日)
	11	H30 年度 地区保護司会定時総会・懇親会	
	18	第 2 回青森少年鑑別所意見交換会「第 1 分会」	
	25	第 68 回「社明運動」青森県推進委員会 (アスパム)※	
6	4	第 68 回“社会を明るくする運動”地区推進委員会	地区協力雇用主会定時総会 (7 日) 地区保護司 OB 会総会
	7	第 1 回地区保護司会事業部会正副部会長連絡協議会	
	13(仮)	県内保護司会事務担当者研修※	
	15	第 3 回青森少年鑑別所意見交換会「第 2 分会」	
		第 1 回地区保護司会保護司候補者内申委員会	
7	1	更生保護の日(1 日~31 日社明運動強調月間、各分会ミニ集会等開催)	函館地区第 26 回『市民のつどい』(18 日) 更女会第 37 回『みんなのつどい』(22 日)
	14	社明運動街頭広報活動「アウガ前・中三前」	
	18	第 68 回“社会を明るくする運動”地区実施(北中学校)	
	20	第 4 回青森少年鑑別所意見交換会「第 3 分会」	
8	17	第 5 回青森少年鑑別所意見交換会「第 4 分会」	県保連 ねぶた祭り社明広報活動 第 67 回青森市社会福祉大会
		第 2 回地区正副会長会	
		第 2 期地域別定例研修 (各分会で開催)※	
9	3	新任保護司辞令伝達式・研修 1※	
	10	新任保護司研修 2※	
	14	第 6 回青森少年鑑別所意見交換会「第 1 分会」	
	21	青函ツインシティ保護司会合同研修会「リンクモア平安閣市民ホール」	
10	5	県央ブロック保護司研修会(青森地区)「アピオあおもり」	県保連理事会 県保連自主研修
	10(仮)	処遇基礎力強化研修 (第一次研修)※	
	19	第 7 回青森少年鑑別所意見交換会「第 2 分会」	
	24(仮)	指導力強化研修 (第二次研修)※	
11		第 3 回地区保護司会正副会長会議	
	16	第 8 回青森少年鑑別所意見交換会「第 3 分会」	
	14	第 40 回青森県更生保護大会「藤崎町文化センター」 中堅保護司意見交換会 (委嘱 4~5 年)	
12	14	第 9 回少年鑑別所意見交換会「第 4 分会」	地区保護司 OB 会「餅つき会」
		保護司・更女・BBS 三者連携研修※	
		第 3 期地域別定例研修※ 地区保護司会慰労会	
1	18	第 10 回少年鑑別所意見交換会「第 1 分会」	青森県更生保護関係団体交流会 “社明”県推進委員会 作文コンテスト表彰式 平成 31 年「愛の泉」贈呈式・新年会
		第 2 回地区保護司会事業部会正副部会長連絡協議会	
		第 4 回地区保護司会正副会長会	
2	15	第 11 回少年鑑別所意見交換会「第 2 分会」	
		第 2 回地区保護司会「役員会」 第 4 期地域別定例研修 (各分会で開催)※	
3	1	新任保護司辞令伝達式・研修 1※	県保連理事会 地区保護司会会長会議
	8	新任保護司研修 2※	
	15	第 12 回青森少年鑑別所意見交換会「第 3 分会」	
		更生保護関係団体連絡協議会※	